

# こしば新聞

令和7年7月24日(木)66号

## 都議選と定例会

## 災害時の水確保へ

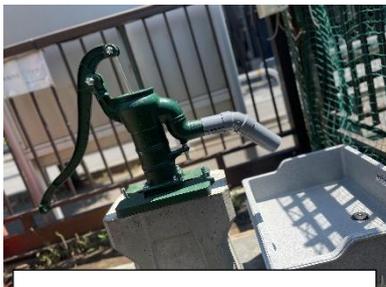
梅雨が明けて猛暑の日々が続いてますが去る6月22日に都議会議員選挙が行われ、私たちの仲間である「せりざわ裕次郎」さんが当選しました。品川区では8年ぶりとなる自民党の議席奪還となりました。これまで区議会議員として培ってきた経験とフレッシュな行動力そして外国人参政権への明確な反対姿勢や夫婦別姓に対する反対などブレることのない信念を軸にした姿勢で区民益、都民益のために活動されていくことを期待します。都議選が終わりに区議会では第2回定例会が行われました。この定例会ではいくつかの補正予算案が審議のうえ可決成立しました。

これまで予算・決算委員会などでも取り上げてきました地域にある「井戸」特に大井の名前から地下水が豊富なエリアとされています。大井地域でも路地裏に行きますと井戸のある風景が飛び込んできます。どこか懐かし、郷愁を感じる風景に心が和むこともあります。その井戸が災害時に大変役にたったというニュースが2016年の熊本地震や昨年の能登半島沖地震でも報道されていました。地域で暮らす方からも災害時に地域のために井戸が使えるように区で整備してもらいたいとの声も聞いてきました。今回、突然でもありますが遂に民間井戸に対して品川区か

ら補助が出る制度案が補正予算に載りまして、建設委員会で審議され可決成立しました。

井戸をめぐってはすでに大田区、目黒区、世田谷区でも補助制度があり、災害時に住民の生活を支えるために井戸を活用できる災害井戸の認定にも取り組んでいます。

災害時の水確保が避難生活の支えとなることを期待して井戸をめぐる環境の整備に取り組んで参ります。



大井5丁目瀧王子稲荷神社敷地内にある井戸

### 【民間井戸の活用】

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所有者から申請のあった井戸について災害対策井戸として登録する。</li> <li>・災害対策用井戸を示す表示板を作成し所有者が表示板を設置</li> <li>・災害対策用井戸は区のホームページに公開する</li> <li>・手押しポンプの維持修補および設置工事にかかる費用を補助</li> <li>・維持補修: 上限10万円(10/10補助)</li> <li>・設置工事: 上限30万円(10/10補助)</li> </ul>
予算	309万8千円
周知	広報しながら、HP、チラシ、防災訓練
今後	7月から受付開始予定



路地に佇む井戸。かつては路地に住む住民の生活水として活躍していました。



【お問い合わせ先】  
 自由民主党  
 東京都品川区第三十四支部  
 〒140-0014  
 品川区大井 5-6-2-101  
 ☎ 090-6106-2272  
 Fax 03-6754-0726  
 ※ご希望の方には新聞をお届け致しますので、ご連絡願います。



ご相談や区政へのご意見をお聞かせ下さい。  
 ぜひラインも